

MAFF ナビ いわて

東北農政局 岩手県拠点
令和6年12月

本紙は、農業や食料に関する情報をデータで提供し、農業関係者から消費者まで、多くの皆さんが農産物の生産・消費に興味を持ち・考えていただく材料として発信しています。内容については、農業・農村を取り巻く情勢を多様な目線から分析し分かりやすくしたものです。

なお、紙面中の試算値は東北農政局岩手県拠点が独自に算出した値ですので、参考として活用いただくようお願いいたします。

今回は、「農村振興」をテーマに取り上げ、農村の活性化や農地保全について考えることとしました。農村社会の現状から、農業生産への影響や農村生活の変化、農村の維持等について考える材料としていただければ幸いです。

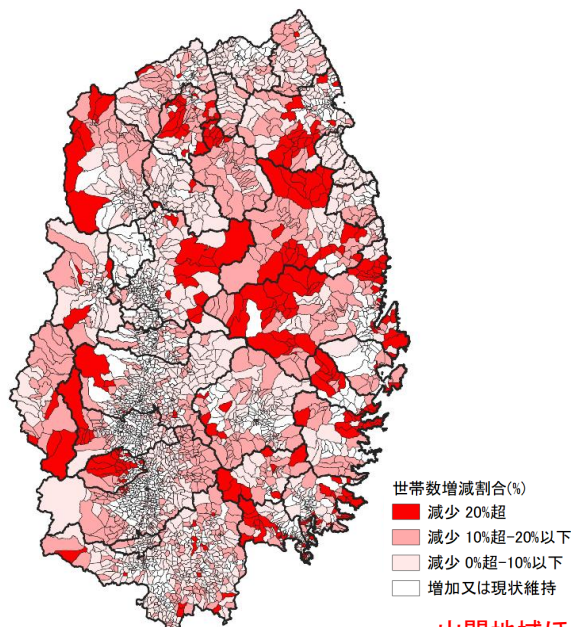
1 岩手県の農業集落の状況

(1) 集落における世帯の状況

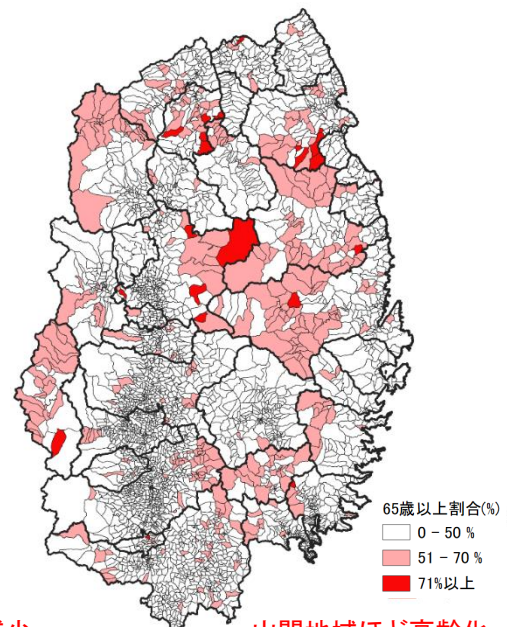
岩手県内の集落ごとの世帯数をみると、10年間（2010～2020年）で減少率が20%を超えた集落が295集落（8%）あり、主に山間部で減少が見られました。また、減少率が10%超となる集落が全体の3割もあり、そのことを考えれば、農山村の集落機能維持は喫緊の課題となっていると考えます。

また、山間部を中心に高齢化が進んでおり、65歳以上の人口が半数を超える集落が458集落あり、農村生活における生活相互扶助の低下等が懸念されます。

世帯数の減少率（2010→2020年）



65歳以上の人口割合（集落）



山間地域ほど世帯が減少

山間地域ほど高齢化

	集落数	世帯減少率階層別地域割合				65歳以上人口率階層別地域割合			
		現状又は増加	0～10%減少	10～20%減少	20%超減少	30%未満	31～50	51～70	71%以上
総数	3,645	1,293	1,289	768	295	364	2,823	428	30
都市的地域	292	13%	8%	1%	3%	37%	5%	1%	0%
平地農業地域	893	40%	22%	8%	9%	45%	25%	9%	3%
中間農業地域	1,430	31%	46%	47%	29%	12%	43%	36%	30%
山間農業地域	1,030	16%	24%	44%	59%	6%	27%	54%	67%

資料：総務省「国勢調査結果」を基に、農林水産省が独自に加工・再編成

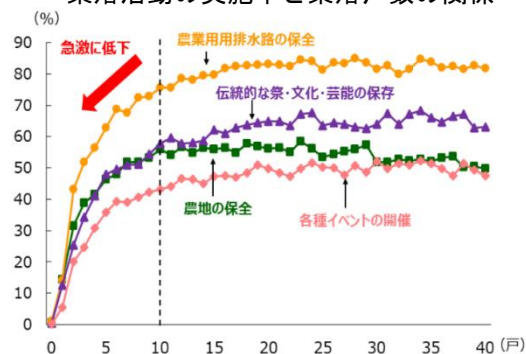
(2) 集落活動の状況

農林水産政策研究所が分析した集落活動の状況を見ると、集落に居住する戸数との相関がみられ、戸数が10戸を下回ると活動が急激に低下する傾向があります。

この集落活動の低下については、地域における農業生産活動の停滞や地域資源の荒廃だけでなく、定住基盤の崩壊等への影響があると言われています。

2020年農林業センサスの結果から岩手県内の集落活動の状況を見ると、「集落活動が無い」集落が全体の1割(386集落)あり、世帯数の少ない集落との、ある程度の相関が見られました。

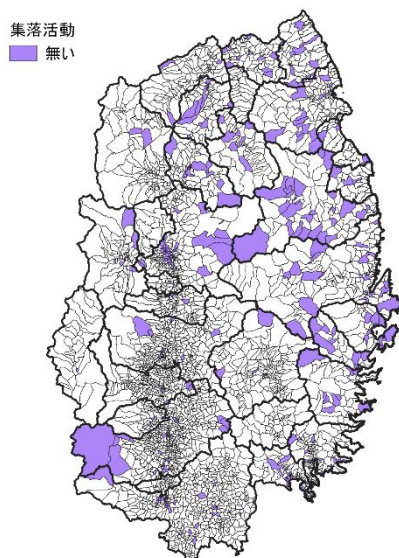
集落活動の実施率と集落戸数の関係



資料：農林水産政策研究所「日本農業・農村構造の展開過程－農林業センサスの総合分析－」(2018年12月)

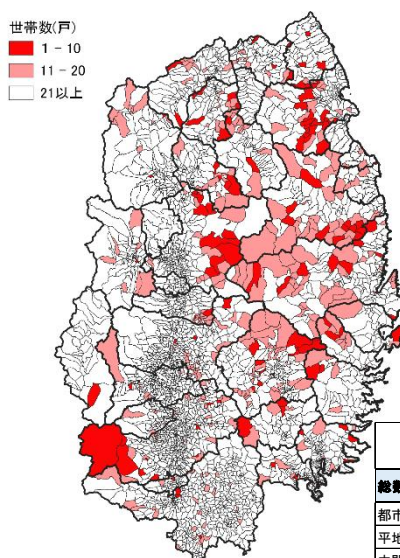
※ 集落活動とは、集落の農地や山林等の地域資源の維持・管理、農作業、冠婚葬祭の相互扶助等、地域住民の維持・向上を図る活動をいう。

集落活動が行われていない集落(2020年)



資料：農林業センサス

世帯数の少ない集落(2020年)



資料：総務省「国勢調査結果」を基に、農林水産省が独自に加工・再編成

	集落数	世帯数階層別割合		
		1～10	11～20	21～
総数	3,645	125	368	3,152
都市的地域	292	2%	1%	9%
平地農業地域	893	2%	9%	27%
中間農業地域	1,430	37%	40%	39%
山間農業地域	1,030	59%	49%	25%

2 農村活性化に向けた多様な取組

(1) 農林水産省の取組

農林水産省では、農村に人が安心して住み続けるための条件整備として、老朽化が進んでいる農業インフラ（農業集落排水施設や農道・集落道等）や生活インフラ（情報通信環境等）の整備を進めています。

また、地域共同活動による地域資源の保全管理や中山間地域における農業生産活動等の支援、地域農業の支えとなる人材育成支援等を行っています。

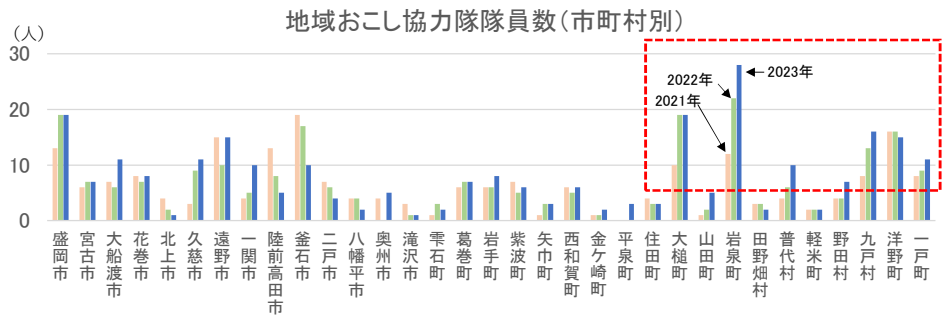
(2) 農業・農村分野で活躍する「地域おこし協力隊」の取組

本項では、2009年度から総務省によって制度化された「地域おこし協力隊」が、全国各地（県内各地）に定住し活躍している状況を紹介します。

地域おこし協力隊とは、都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を異動し、1～3年の任期で地域と協力しながら活動しています。

① 隊員数の状況

隊員数は全国的に増加しており、岩手県でも同様に増加しています。また、県内の状況を見ると岩泉町や大槌町など、比較的山間部に多いことが伺えます。

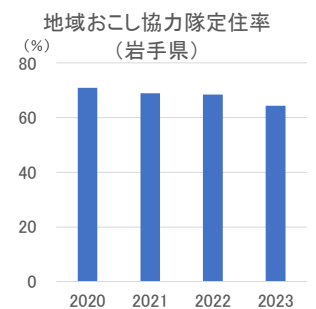


資料:総務省「地域おこし協力隊の隊員数等について」

② 取組内容

隊員は全国で様々な活動を行っています。岩手県では、地域産業である農林水産業に関する活動が多く、農作物の生産や加工・販売、地域産品を活かした商品開発や情報発信等、地域資源を生かした活動が多様な形で取り組まれています。また、地域の環境保全や伝統芸能、観光、都市からの移住促進等、幅広い分野でも活躍しており、いずれも地域活性化に結び付く活動となっています。

また、隊員の方々は、農村社会に入り集落活動に溶け込む等頑張っており、将来、地域に定住する者が多い状況となっています。

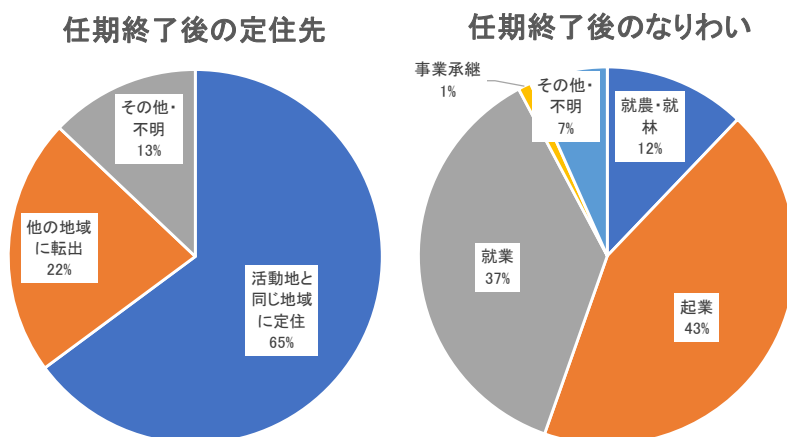


資料:総務省「地域おこし協力隊の隊員数等について」

③ 任期終了後の活動

全国の隊員の任期終了後の定住率は6～7割で、岩手県も同様も状況となっており、令和5年3月31日までに任期終了した者のなりわいを見ると、「就農・就林」は1割程度となっています。

また、「起業」や「就業」の中には、地域の農作物を利用した加工・販売や地域農産物の情報発信に取り組む等、農山村の活性化に関する仕事に従事した者が多い状況にあります。



資料:総務省「地域おこし協力隊の隊員数等について」

地域のために活躍する

「地域おこし協力隊」の紹介



大槌町
地域おこし協力隊
伊藤 将太 さん

令和3年12月に地域おこし協力隊として大槌町に着任した伊藤将太さんは、農村で増加する耕作放棄地を開墾し、化学肥料・農薬不使用の農産物生産に取り組んでいます。

また、農村への移住コンサルも行う等、積極的な農村振興活動を行っています。

令和5年5月には、「さとり株式会社」を起業し活躍中！

<さとりホームページ>

<https://sato-mori.com/refarm>

詳細は、1月号で紹介する予定です。

(3) 大学における地域活性化の取組（事例：岩手県立大学と岩手町豊岡地区との交流）

岩手県立大学の役重ゼミ（准教授：役重眞喜子）の学生が、山間部の地域活性化に向けた取組として岩手県岩手町豊岡地区との交流を行っています。

同地区は、約 70 年前に樺太から入植した住民が山間部を開拓して生まれた地区で、現在は、世帯減少と高齢化の問題を抱えています。同大学では、この地区の歴史を継承するため 5 年前から交流を始め、昨年（令和 5 年）12 月には、住民の記憶を聞き書きして絵本にまとめ発行し、以降も様々なイベントに関わり交流を続けています。

令和 6 年 10 月 20 日には、同地区の水源である浄化槽の砂洗い作業を学生が支援し、その後、地区の住民との意見交換を行いました。

地区の方々と学生のみなさんからは笑顔があふれており、帰り際の「また来てね～」の言葉に交流の深さを感じました。

まさに農村活性化の取組でした。



地域のみなさんは大歓迎で学生を待っていました
みなさん笑顔でいっぱいでした！



岩手町地域おこし協力隊の
上村さん(左)
岩手県立大学の役重先生
(右)



浄化槽の砂洗い作業



地域の方と意見交換

本紙は、将来の農業の担い手、労働力不足解消に向けた取組について考える材料としてご活用ください。
また、当拠点では農林水産データの活用支援を行っています。遠慮なくご相談ください。

～ ご案内 ～

<新規就農の促進>

「農業をやってみたいけど、誰に相談したら良い?」「どんな支援策がある?」こんな疑問をお持ちの方は、以下をご覧ください。

参考 URL__新規就農の促進(農林水産省 HP)

https://www.maff.go.jp/j/new_farmer/

<総務省「地域力の創造・地方の再生」>

地域おこし協力隊～移住・地域活性化の仕事へのチャレンジを支援します！(総務省 HP)

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/c-gyousei/02gyosei08_03000066.html

～ ニッポンフードシフト ～

「食」から「農」について自ら考えていただくことで、将来の「食」「農」を守っていく取組です。

主に、次世代を担う若い世代をターゲットとして情報を発信しています。

参考 URL__ニッポンフードシフト

<https://nippon-food-shift.maff.go.jp>



東北農政局岩手県拠点
岩手県盛岡市盛岡駅前北通 1-10
019-624-1125

MAFF